ボルテスV
ファイブ
レガシー
超電磁合体版

VOLTES V FIVE LEGACY 作品解説 ボルテスV(ファイブ)レガシー

『ボルテスV(ファイブ)レガシー』(原題『Voltes V: Legacy』以下「オリジナル版」)は、2023年5月8日～9月8日まで、フィリピンGMAネットワークで放送された全90話のテレビシリーズである。日本で1977年に放送されたテレビアニメ『超電磁マシーン ボルテスV』(以下「アニメ版」)の実写リメイクであり、フィリピンでは1978年に放送され視聴率58%を記録。誰もが主題歌を日本語で歌えるほど、今なお抜群の知名度を誇っている。

本作は、合体シーンを筆頭に、デザインや劇中BGM、主題歌に至るまで驚くべきクオリティと再現度で実写化されているが、アニメ版では後半で明かされる父親の生い立ちが冒頭で描かれるなど、いくつか変更されている点もある。

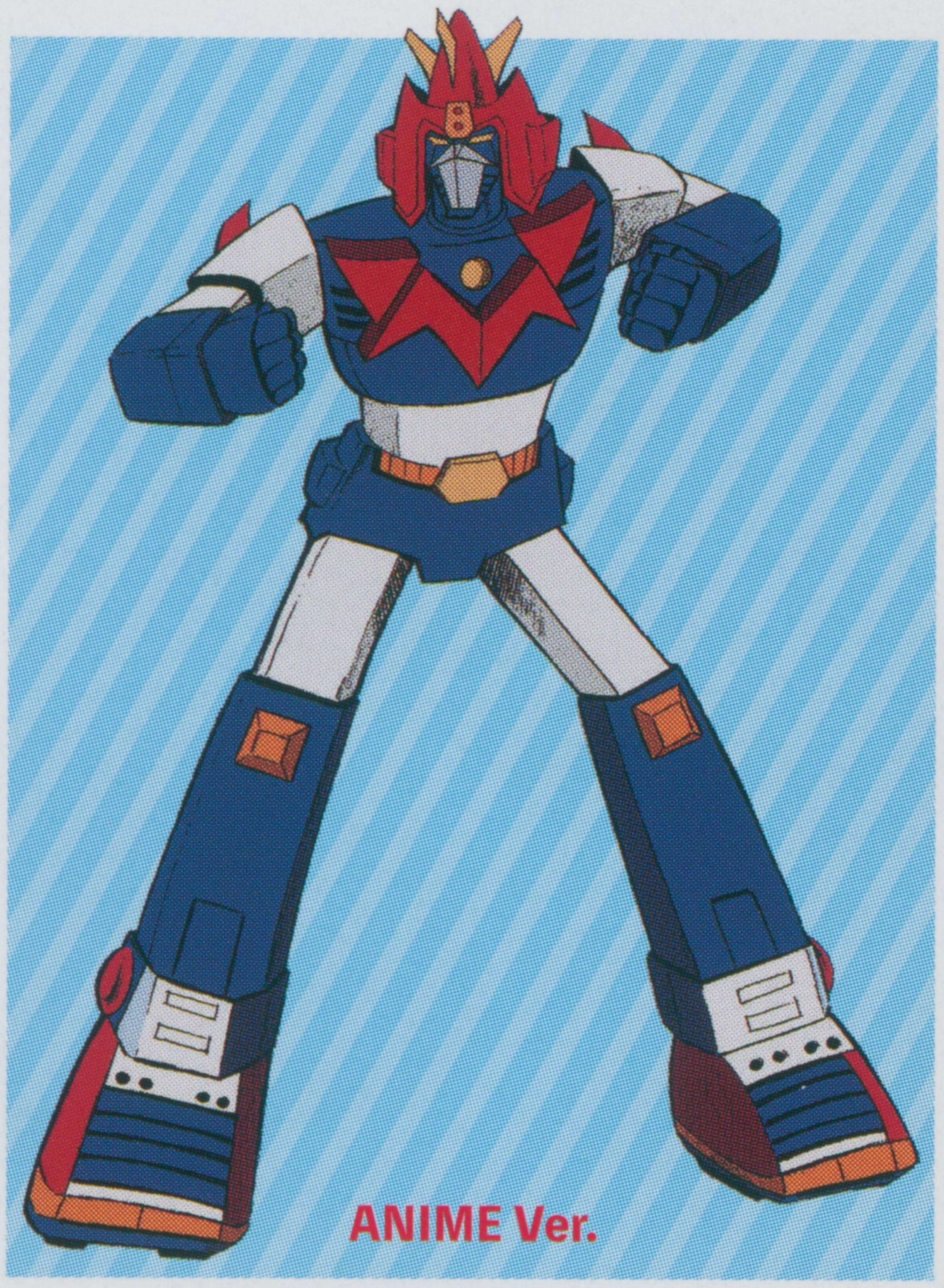
厳格だった母親や博士らが温和な人物となっているのも時代性だろう。その分ミリタリー色が強まり、緊張感は保たれている。終盤の展開を踏まえた布石の前倒しも少なくない。また、ボルテスVの兜や袖口の白ラインなど、アニメ版にはないディテールや、アニメ版未登場の戦車モードは、当時のポピニカや超合金がその由来。玩具もまた、かの地におけるブームの重要な一部であったことが窺える。

『ボルテスV レガシー』“超電磁リスペクトTV版”は、オリジナル版全90話を日本向けに全20話へ再構成したもので、TOKYO MX、BS12にて放送された。放送形態や視聴習慣の違いから、日本では冗長に見えるであろう箇所や、オリジナル版で膨らまされたチーム内の恋愛模様などを削ぎ落し、アームストロング・ファミリーの物語と、ザルドスにまつわる悲劇を軸に、過不足なくまとめられている。第5話からは、アニメ版のOP主題歌を歌唱し、本作でマリアンヌの日本語吹替も務めた堀江美都子による新録ED主題歌「父をもとめて ～LEGACY Ver.～」が流れるのも特徴だ。

同時収録の『ボルテスV レガシー』“超電磁編集版”は、TV版の放送に先行する2024年10月18日に公開された劇場版で、アニメ版第1～2話に相当するパートから構成され、日本語吹替版も同時公開。同じくフィリピンでオリジナル版の放送に先駆けて公開された劇場版『Voltes V: Legacy - The Cinematic Experience』をベースに、CGなどを徹底的にブラッシュアップした決定版となっている。

ボルテスV（ファイブ） ◉Voltes V

ボアザン帝国の侵略に備えて開発し、長い年月をかけて建造された戦闘用ロボット。5機のボルトマシンが、Vトゥギャザーを経てボルトイン（合体）し完成する。チェーン・ナックル、超電磁ストリング、超電磁ゴマ、超電磁ビーム、ボルテス・バズーカ、グランド・ファイヤー、ナックル・ミサイルなどの装備を持つ。必殺武器は胸から分離し、伸ばした刀身に稲妻を集めて敵をVの字に斬り裂く天空剣。



ANIME Ver.

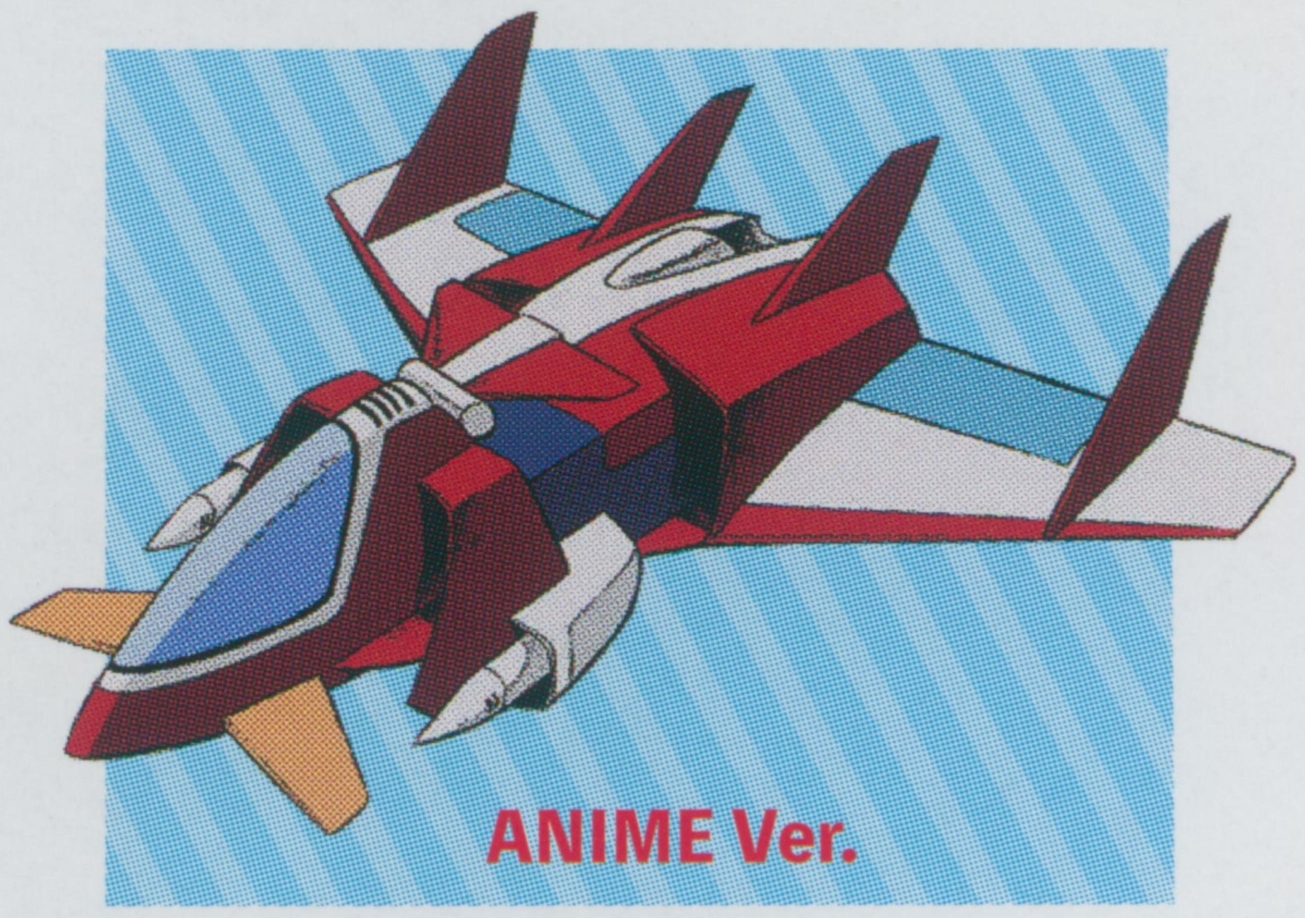
ボルテスV戦車（タンク）モード ◉Voltes V Tank Mode

ボルテスVが変形した重戦車形態。第19話でボアザン星に突入する際にサプライズ登場した。両肩の連装砲でザンボジルの居城を守るシールドを打ち破り、フロスガー率いる反乱軍を支援する。

ボルトマシン
Volt Machines

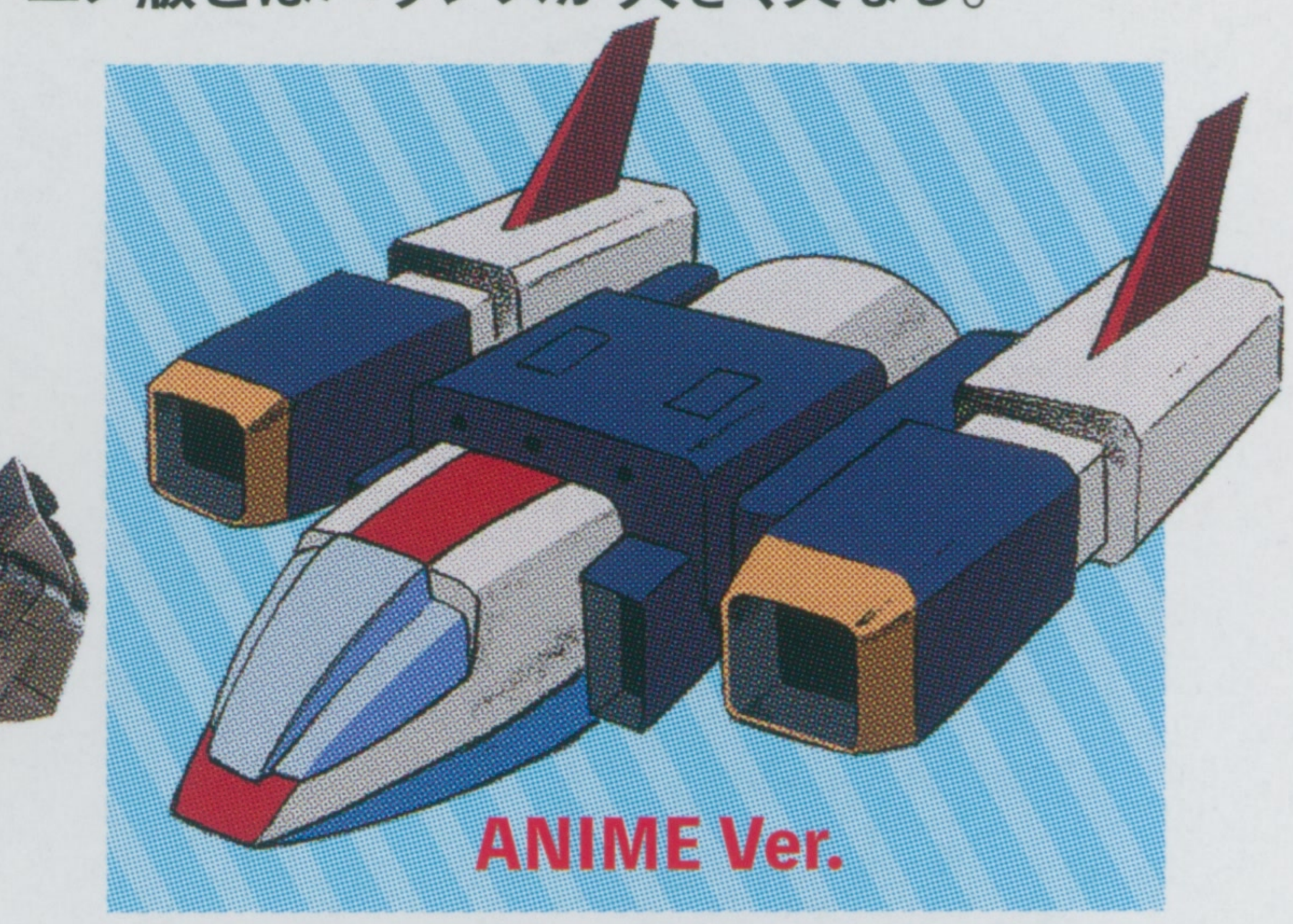
ボルトクルーザー ◉Volt Crewzer

ボルテスVの頭部となるボルトマシン1号機。スティーヴが操縦する超高速戦闘機で、クロウ・ブーメラン、クルーザー・カッター、クルーザー・ガン、スカイ・ロケットなどの武器を装備している。



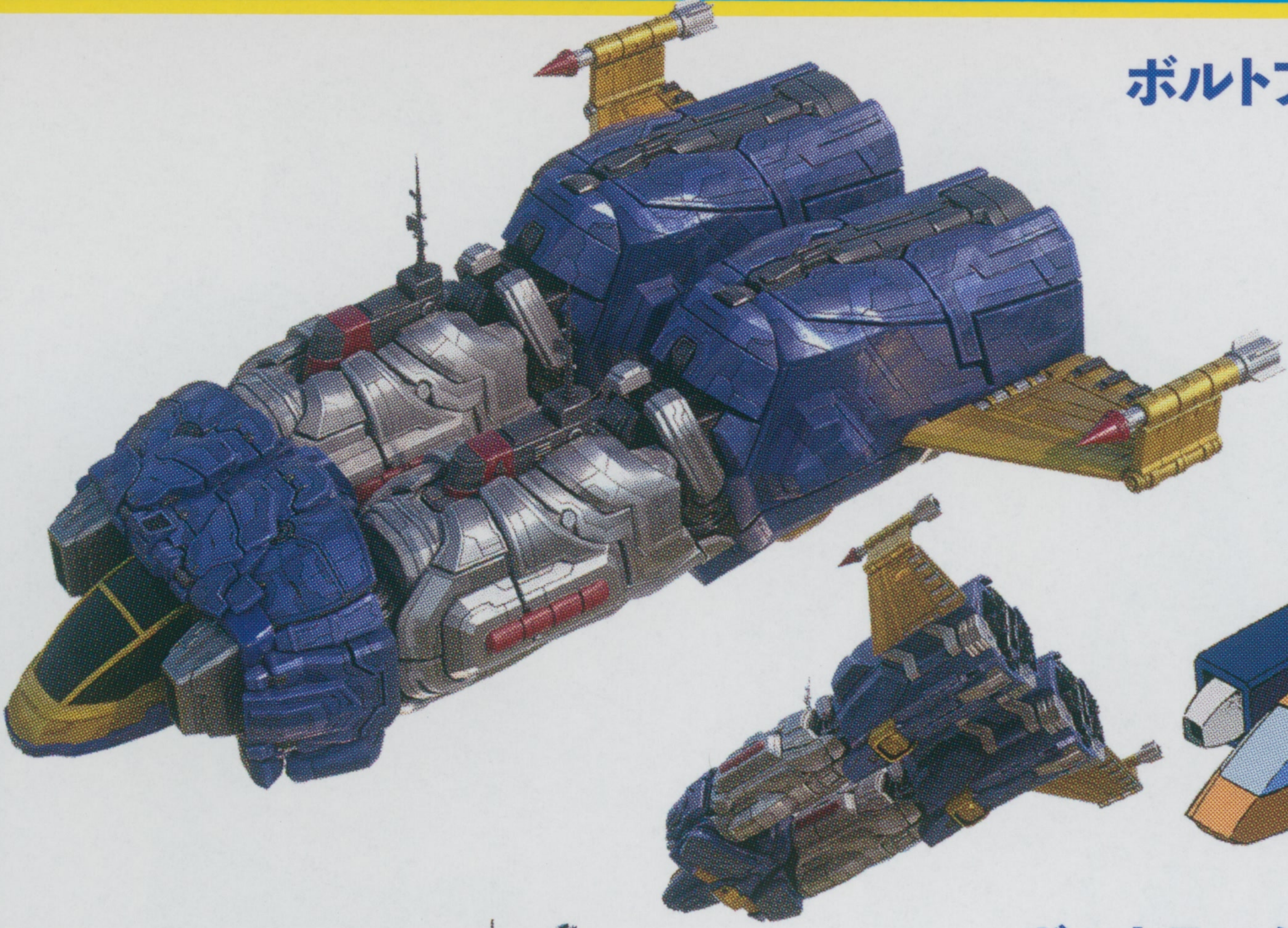
ボルトボンバー ◉Volt Bomber

ボルテスVの両腕を構成するボルトマシン2号機。マークが操縦する重爆撃機で、ボンバー・ミサイル、エアリアル・ボム、ボンバー・リングなどの武器を持つ。アニメ版とはバランスが大きく異なる。



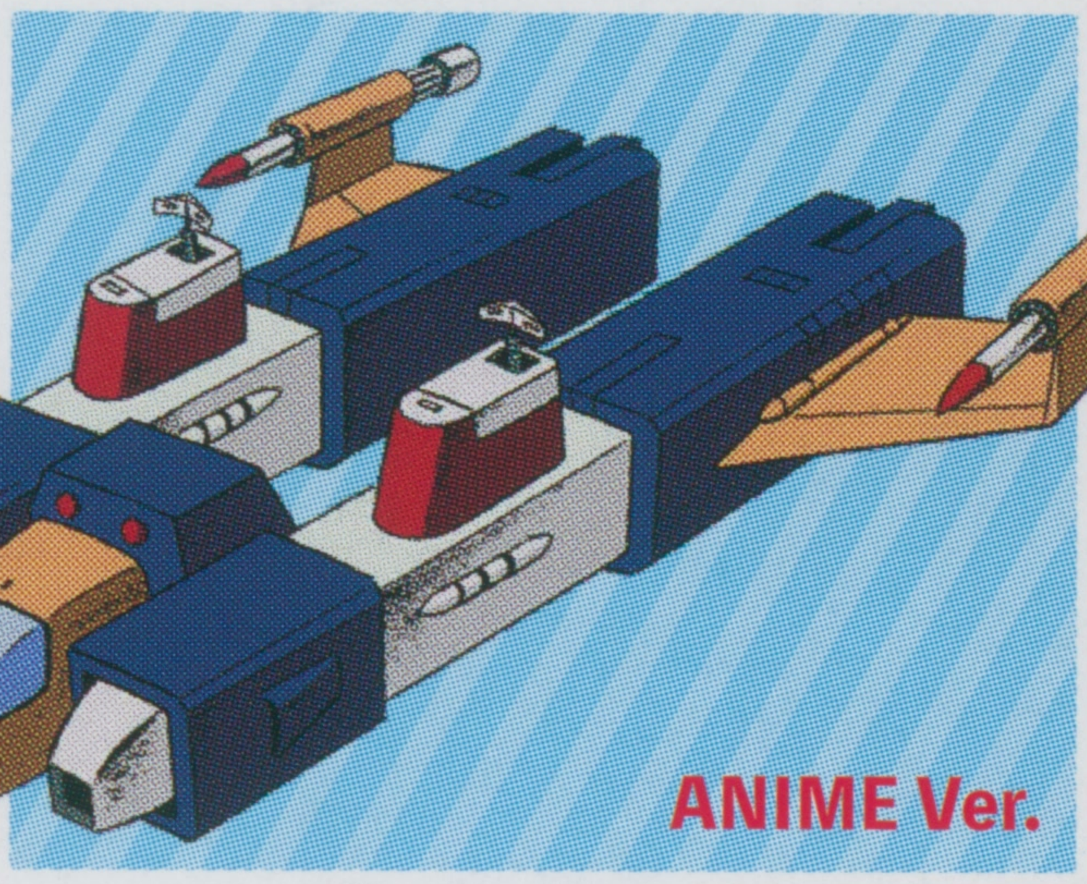
ボルトパンザー ◉Volt Panzer

ボルテスVの胸部と腹部を構成するボルトマシン3号機。ビッグ・バートが操縦する重装甲車で、飛行も可能。パンザー・ミサイル、パンザー・ナックル等の武器を持つ。4基のクローラーが特徴だ。



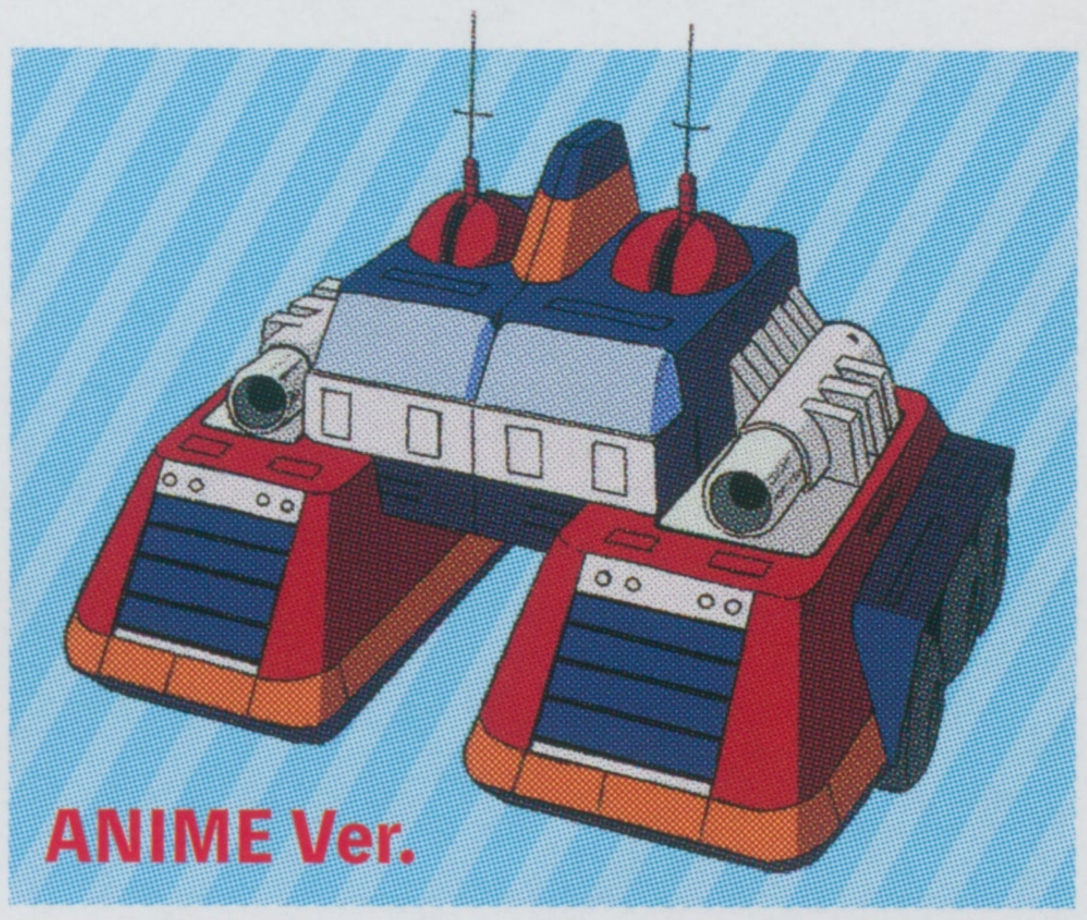
ボルトフリゲート ◉Volt Frigate

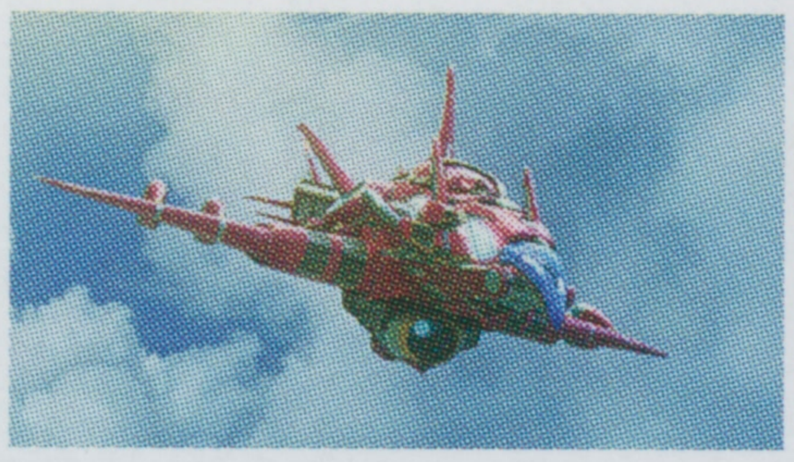
ボルテスVの腰部と脚部を構成するボルトマシン4号機で、リトル・ジョンが操縦する飛行艇。フリゲート・ロケット、フリゲート・ミサイルなどが武器だ。



ボルトランダー ◉Volt Lander

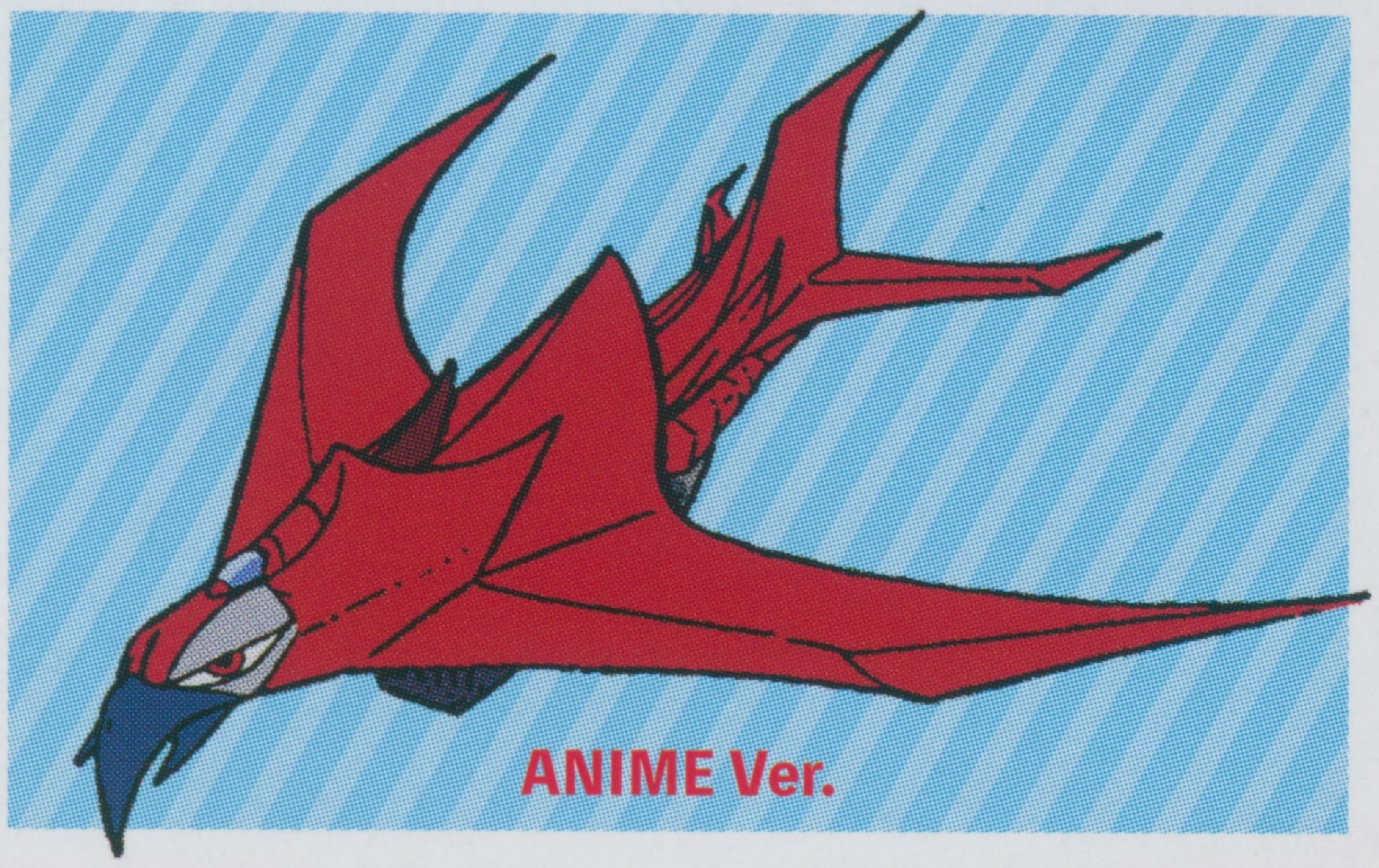
ボルテスVの両足となるボルトマシン5号機。ジェイミーが操縦する偵察車で、飛行能力を持ち、地中に潜ることもできる。ランダー・ミサイル、ランダー・手裏剣、ランダー・カッター、ランダー・ドリルなどの武器を持つ。





鷹メカ ◉Mechanical Eagle

ボルテスVの窮地を救った謎のメカ。敵のマキシガル合金を変質させるビームを放ち、ボルテスVに超電磁ボールの発動を可能とさせる制御装置を組み込む。フロスガーの協力者であるワトソン将軍が操縦していた。



スティーヴ・アームストロング

◉Steve Armstrong

（演：ミゲル・タンフェリックス／吹替：小林千晃）

アームストロング兄弟の長男で、ボルトマシン1号機・ボルトクルーザーを操縦、ボルテス・チームのリーダーとして指揮を執る。正義感が強く、使命のためには厳しい決断を下すことも辞さない。

剛 健一（CV:白石ゆきなが）

ANIME Ver.

マーク・ゴードン

◉Mark Gordon

（演：ラドソン・フローレス／吹替：金城大和）

ボルトマシン2号機・ボルトボンバーを操縦し、スティーブを補佐するサブリーダー。当初は重要人物を親に持つ他の4人にやっかみがあったが、やがて強固な信頼関係で結ばれる。乗馬と鞭の名手。

峰 一平（CV:曽我部和行）

ANIME Ver.

ロバート・"ビッグ・バート"・アームストロング

◉Robert "Big Bert" Armstrong

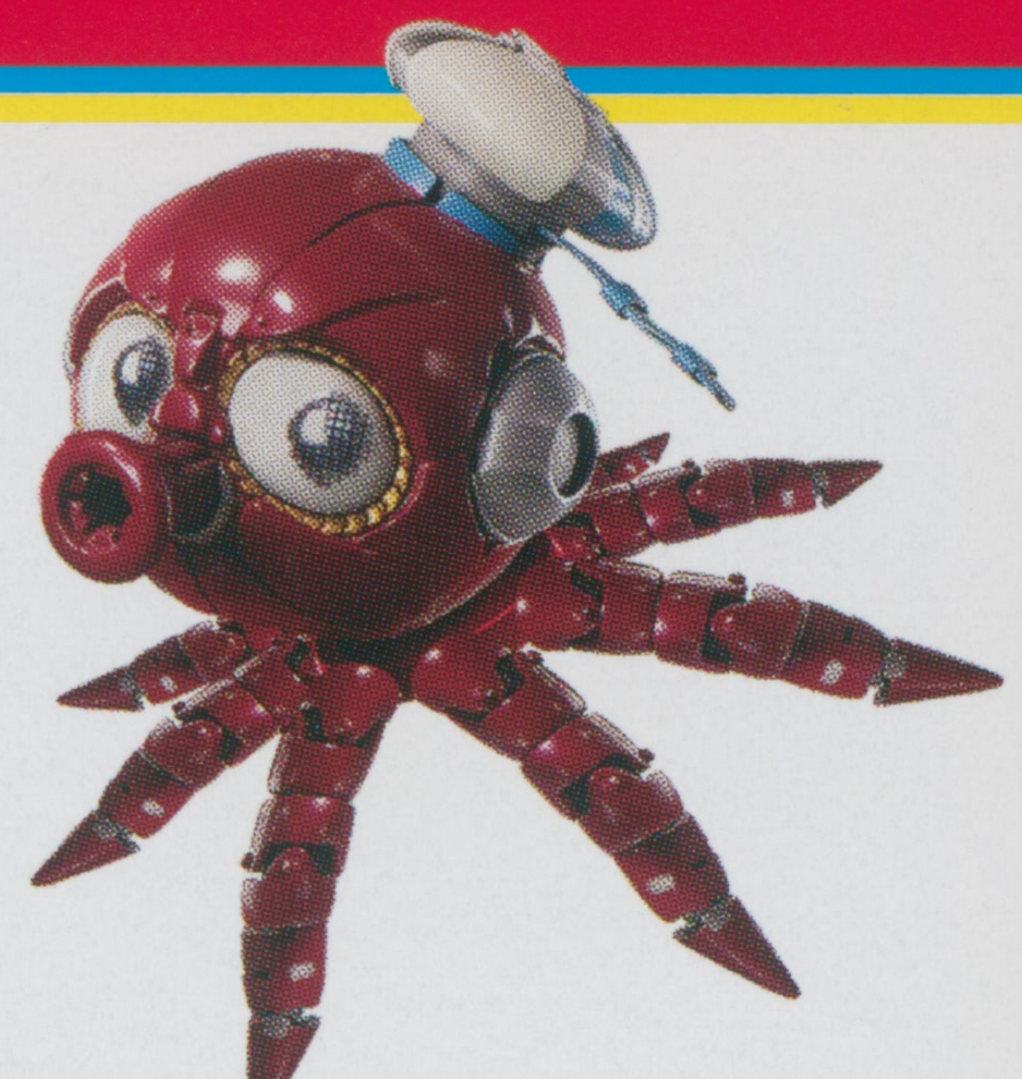
（演：マット・ロザノ／吹替：花倉桔道）

アームストロング兄弟の次男で、ボルトマシン3号機・ボルトパンザーを操縦、ボルテスVの武器の管理を担当する。武芸百般を修め、特に棒術を得意とする。大食漢でもあり、常に腹をすかせている。

剛 大次郎（CV:玄田哲章）

ANIME Ver.

ボルテス・チーム
Voltes Team



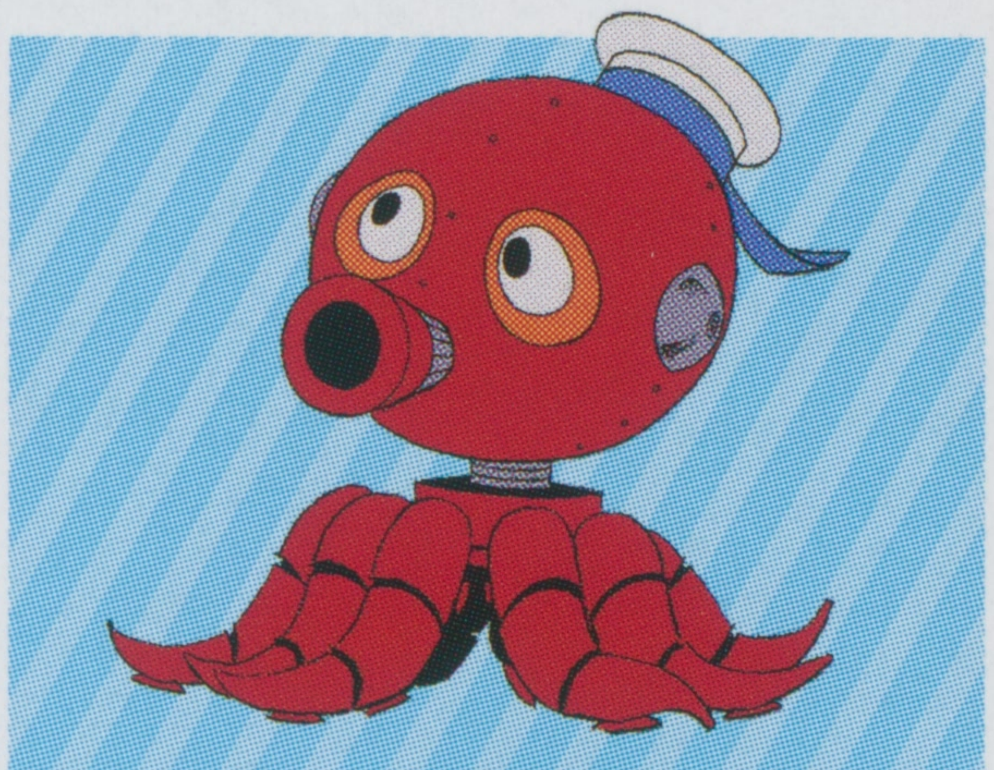
“リトル・ジョン”・アームストロング
◉“Little Jon” Armstrong
（演：ラファエル・ランディコ／吹替：小市眞琴）
アームストロング兄弟の末弟で、ボルトマシン4号機・ボルトフリゲートを操縦し、ロボの管理を担う。まだ幼く、戦闘訓練も受けていなかったが、メカの知識と技能を買われて操縦士に抜擢された。

剛 日吉（CV:小原乃梨子）
ANIME Ver.

ジェイミー・ロビンソン
◉Jamie Robinson
（演：イザベル・オルテガ／吹替：中島 愛）
ボルトマシン5号機・ボルトランダーを操縦する、ロビンソン司令官の娘。厳しい鍛錬により忍者を思わせる抜群の身体能力と戦闘技術を会得している。合体時はチームの身体状況の管理を担当する。

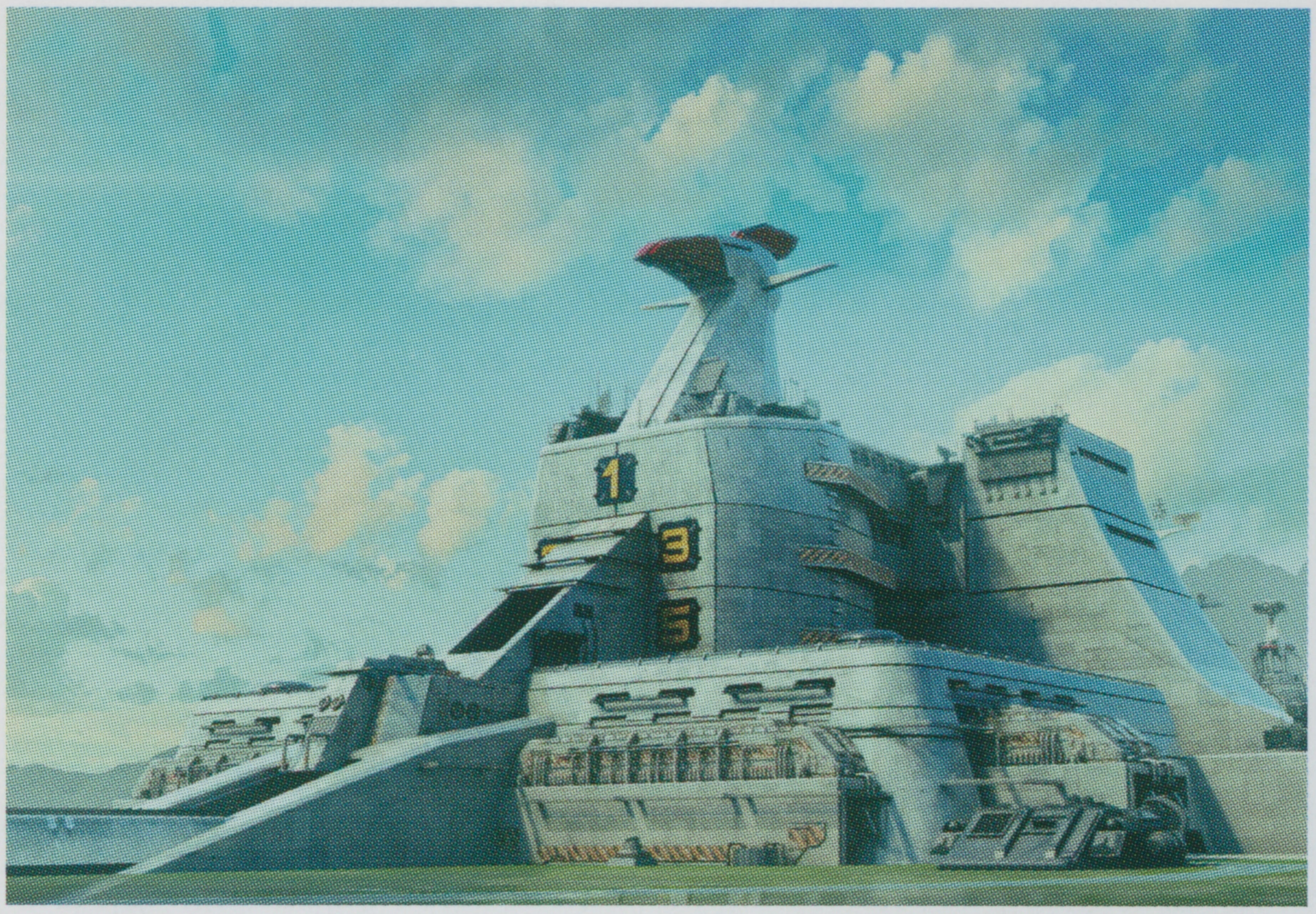
岡 めぐみ（CV:上田みゆき）
ANIME Ver.

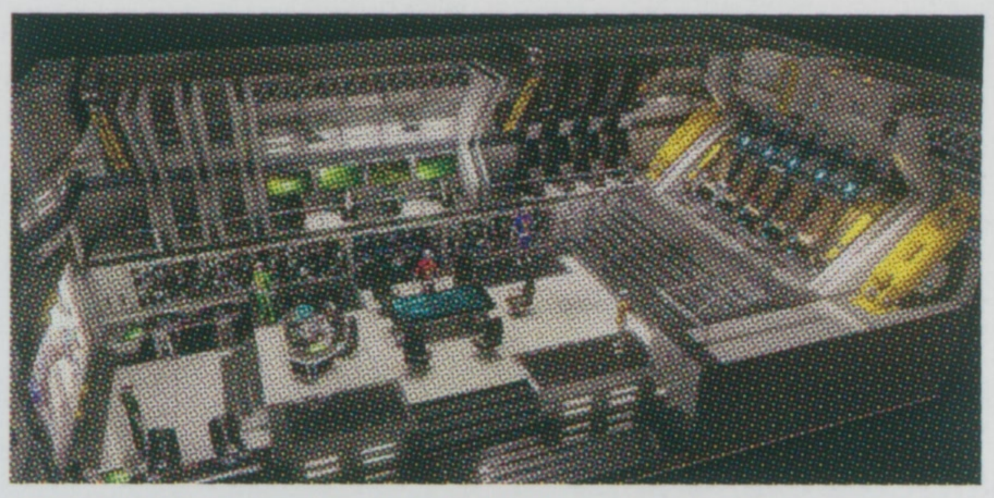
オクト・ワン ◉Octo-1
（声：マイケルV.／吹替：虎島貴明）
リトル・ジョンが開発・製作したタコ型のAIロボット。ボルテス・チーム6番目のメンバーとして、しばしば重要な役割を果たす。



タッコ（CV:堀 絢子）
ANIME Ver.

▲5人は5機のボルトマシンに乗り込み、ボルテスVに合体する。

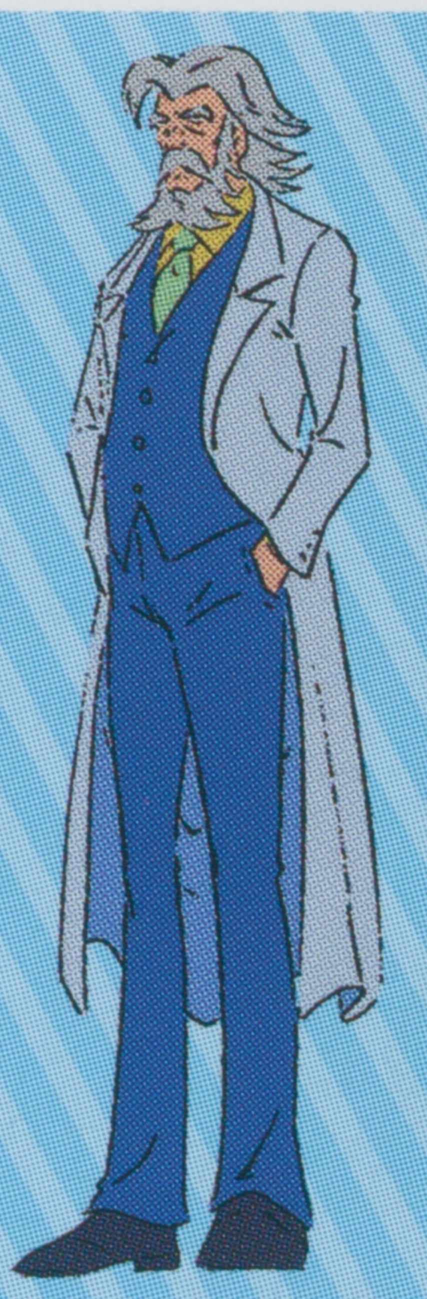




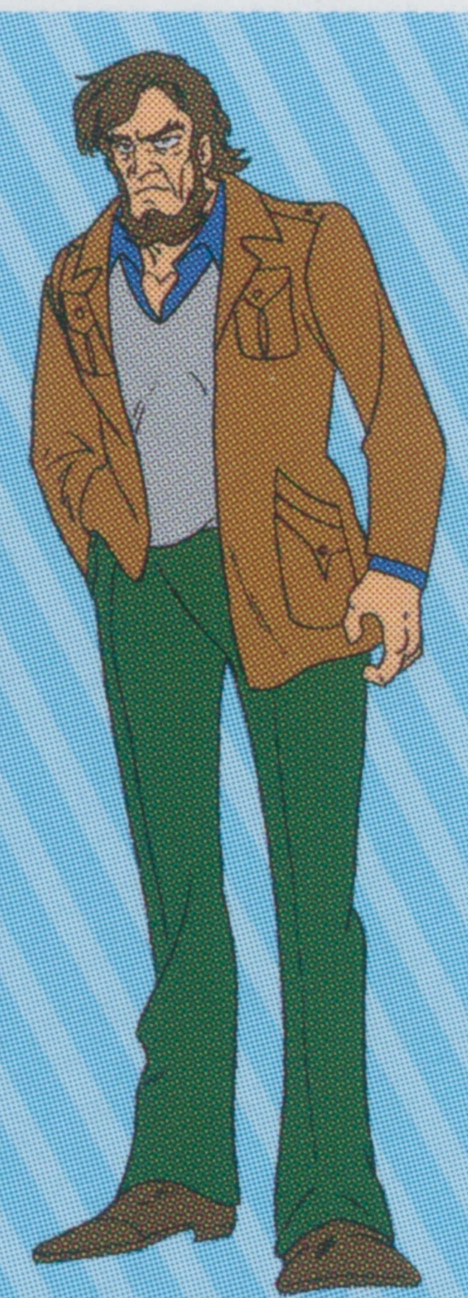
要塞基地ビッグファルコン ◉Camp Big Falcon

ボアザン帝国の侵略に備えて建設された要塞基地。前面の巨大なハッチが開いてボルトマシンを射出し、ホーク・ミサイルやファルコン・ミサイルで武装、超電磁バリアも備えている。実は巨大宇宙船の一部であり、島ごと浮上してソーラーバードと合体、ソーラーファルコンとなる。

ANIME Ver.



浜口博士
(CV:加藤精三)
ANIME Ver.



左近寺博士
(CV:大木民夫)
ANIME Ver.

リチャード・スミス ◉Richard Smith

(演:アルバート・マルティネス/吹替:山中誠也)

ビッグファルコンの責任者で、エイリアン研究とロボット工学の権威。マリアンヌ、フロスガーと共にボルテスV開発に携わった。マークの親代わりでもある。

ラリー・フック ◉Larry Hook

(演:ニール・ライアン・セセ/吹替:黒澤剛史)

スミス博士亡き後ビッグファルコンの指揮を引き継いだ、彼の教え子。破天荒な人物で、赴任直後は5人の反発を買うが、やがてその有能さが認められてゆく。

フロスガー／ネッド・アームストロング

◉Hrothgar / Ned Armstrong

（演：デニス・トリロ／吹替：三上 哲）

アームストロング兄弟の父親。ボアザン星貴族の生まれだが角を持たなかったため故郷を追われ、地球に漂着、マリアンヌと出逢った。帝国の不当な身分制度を正すべく、地球で開発したボルテスVを残して再びボアザン星へ赴く。

ラ・ゴール／剛 健太郎
（CV:二瓶秀雄）

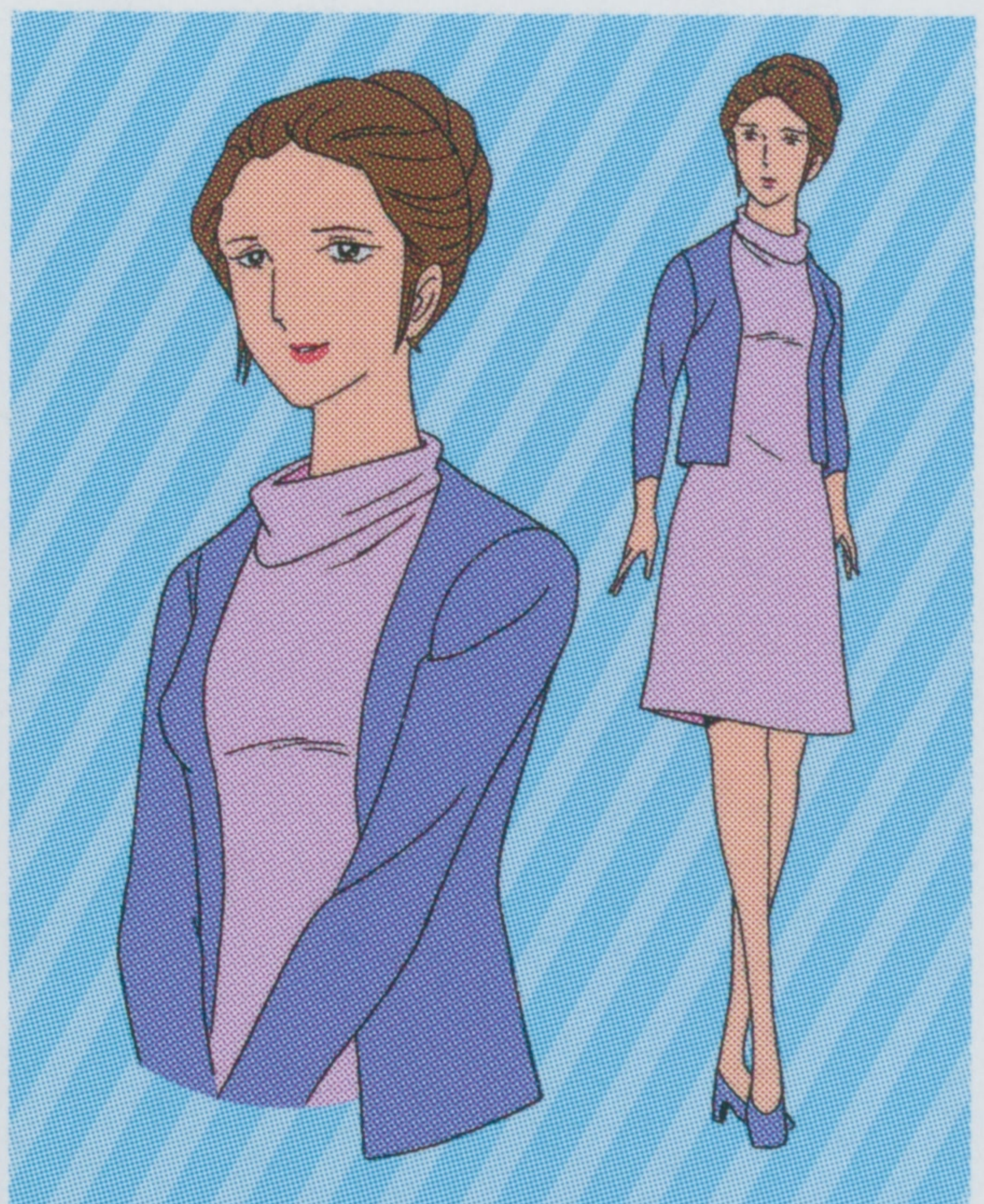
ANIME Ver.

マリアンヌ・アームストロング

◉MaryAnn Armstrong

（演：カーラ・アベラナ／吹替：堀江美都子）

アームストロング兄弟の母親。ビッグファルコンの技術担当者で、ボルテスV開発にも携わった。愛する息子たちと共に、家族が再会できる日の訪れを信じている。



剛 光代（CV:近藤高子）

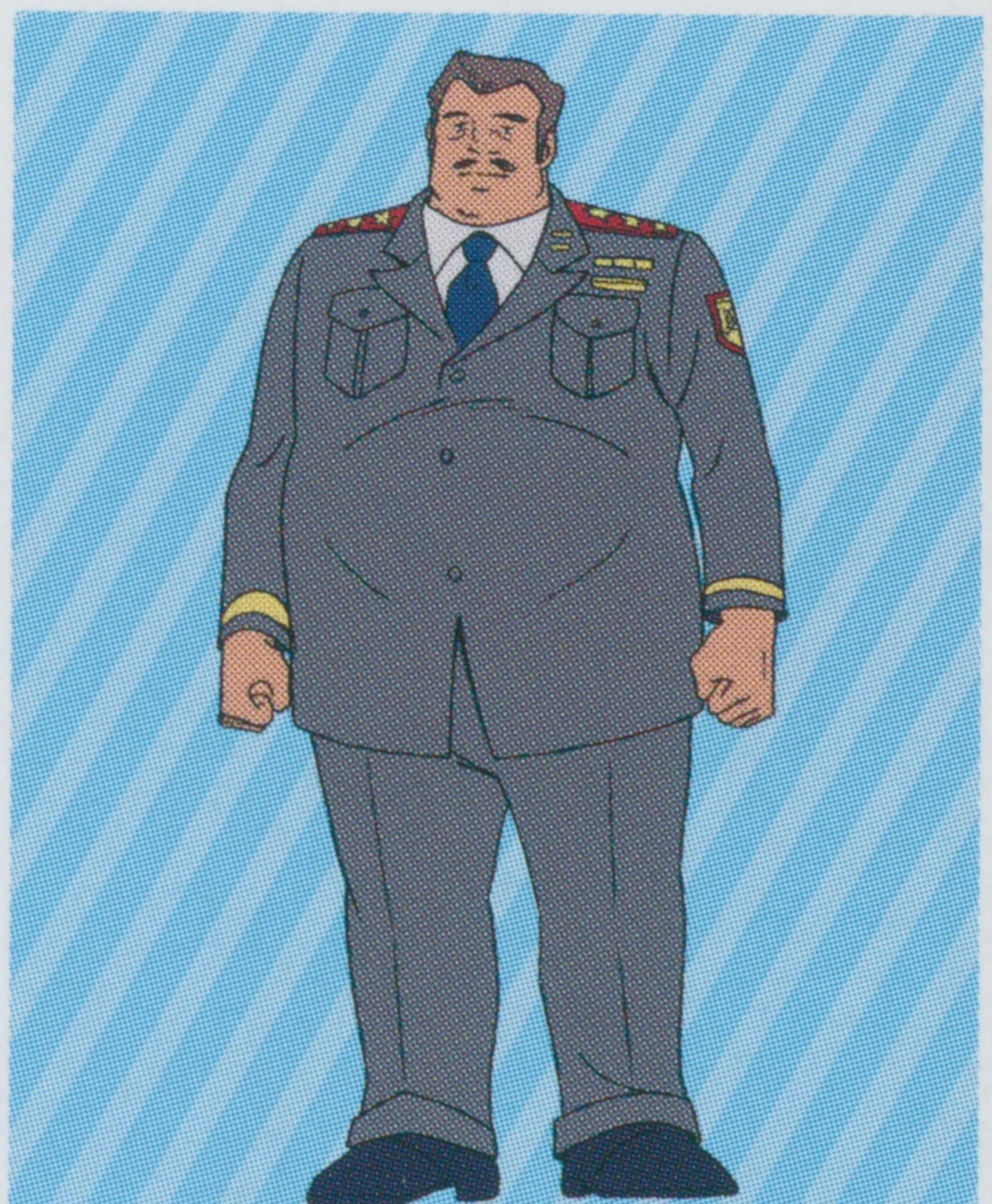
ANIME Ver.

オスカー・ロビンソン

◉Oscar Robinson

（演：ガビー・エイゲンマン／吹替：相樂真太郎）

ジェイミーの父親にして新防衛軍の司令官。ボアザン帝国の襲来に備え、ビッグファルコンとボルテスVの建造にも尽力した。重い病を患っており、退官を考えている。



岡防衛長官（CV:増岡 弘）

ANIME Ver.

プリンス・ザルドス

◉Prince Zardoz

（演：マーティン・デル・ロザリオ／
吹替：諏訪部順一）

ボアザン帝国地球征服軍司令官にして帝国皇子。皇帝ザンボジルに自らの価値を示さんと、任務完遂に血道を上げる。ザンドラとは恋仲で、プライベートでは彼女を星を意味する「ナッジミ」と呼ぶ。

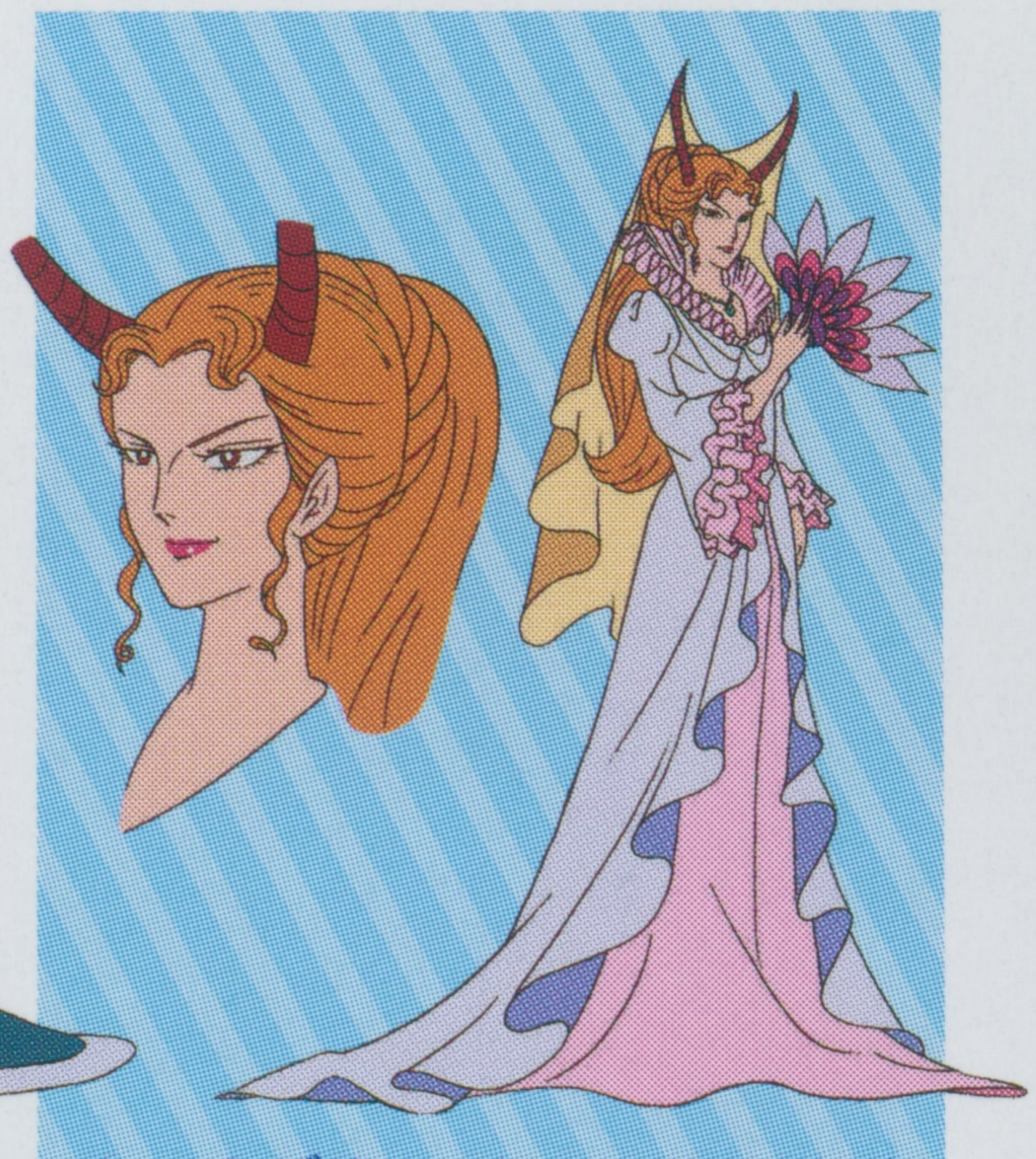
プリンス・ハイネル（CV:市川 治）
ANIME Ver.

ザンドラ

◉Zandra

（演：リーゼル・ロペス／
吹替：飯田里穂）

ザルドスの側近たる将軍の一人。昆虫学に精通する優秀な研究者であり、彼女が作るビースト・ファイターは他と一線を画する。ザルドスを愛しており、彼のためなら生命をも投げ出す覚悟がある。



リー・カザリーン（CV:小原乃梨子）
ANIME Ver.

ドラコ

◉Draco

（演：カルロ・ゴンザレス／
吹替：樋山雄作）

ザルドスに仕える将軍の一人。非常に優秀な軍事戦略家で、スカールークからビースト・ファイターを指揮する。姑息な詭計智略を潔しとせず、虜囚の辱めを受けるくらいなら死を選ぶ誇り高き武人。

ルイ・ジャンギャル（CV:飯塚昭三）
ANIME Ver.

ボアザン帝国

The Boazanian Empire

ズール

◉Zuhl

（演：エピ・クウィゾン／
吹替：越後屋コースケ）

ザルドスの側近の一人。フロスガーの後任として科学大臣も兼任する将軍で、ビースト・ファイターの調整と強化を担当する。裏でザンボジルと通じており、密かにザルドスの失脚を画策していた。

オスラク

◉Oslak

（演：ニコ・アントニオ／
吹替：裕樹）

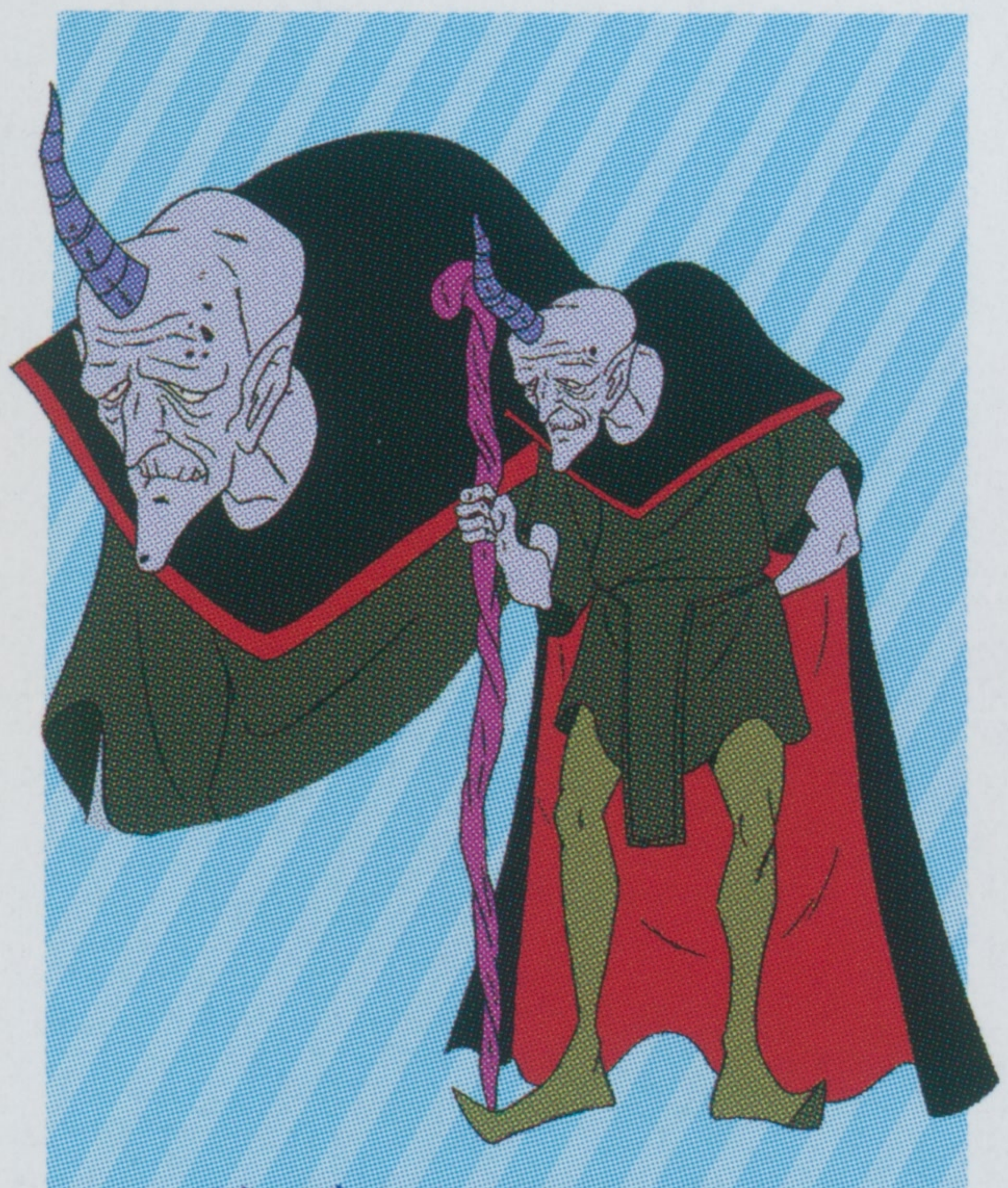
粛清されたズールに代わりザンボジルが派遣した新将軍。マキシガル合金製の甲冑をまとって地底城に着任し、ボルテスVを倒してザルドスを司令官の地位から追い落とそうと目論む野心家である。

ザンボジル

◉Zu Zambojil

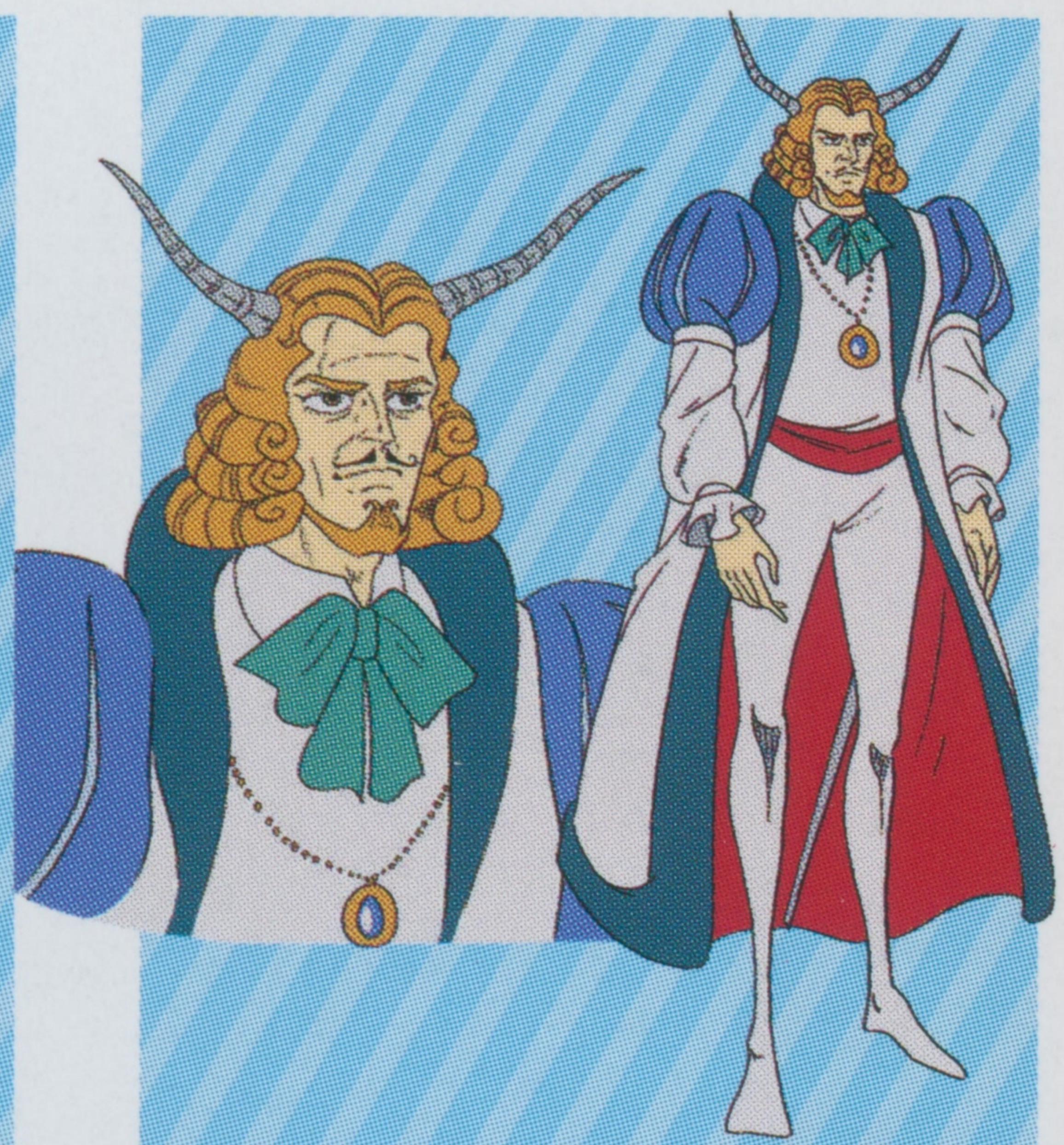
（演：クリスティアン・バスケス／
吹替：諏訪部順一）

かつて、自身よりも王位継承順位の高かったフロスガーを卑劣な手段をもって追放し、皇位を継承したボアザン帝国皇帝。今また、その義息であるザルドスをも闇に葬り去ろうと陰謀を巡らせている。



ド・ズール（CV:増岡 弘）
ANIME Ver.

ド・ベルガン（CV:内海賢二）
ANIME Ver.

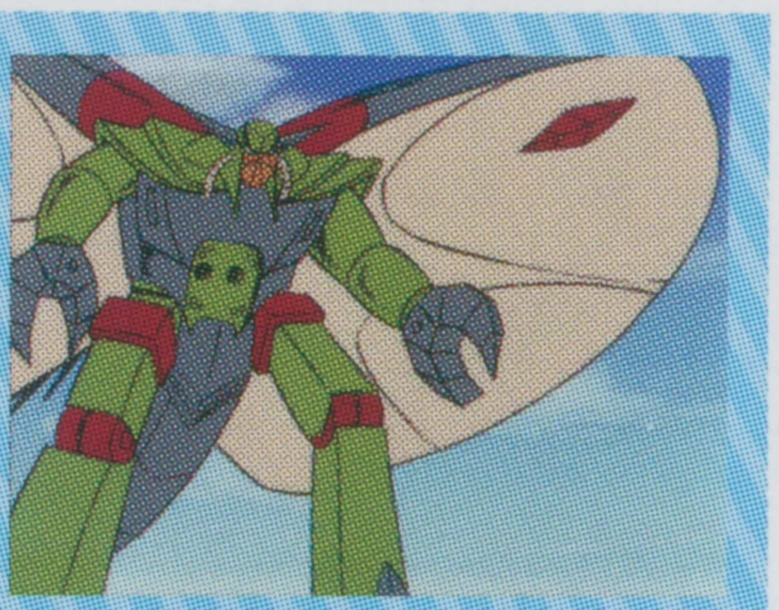


ズ・ザンバジル（CV:寺島幹夫）
ANIME Ver.

ビースト・ファイター
Beast Fighters

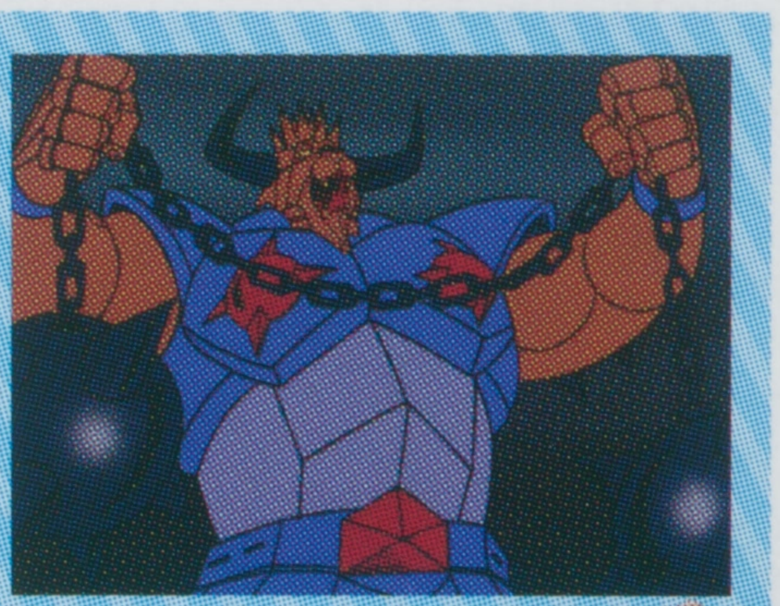
ドクガガ ◉Dokugaga

ボアザン帝国軍が初めて地球に送りこんだビースト・ファイター。毒蛾のような光翅を広げて飛行し、口には速射砲を内蔵。両眼からビーム、胸からは強力な破壊光線を放つ。


獣士ドクガガ
ANIME Ver.

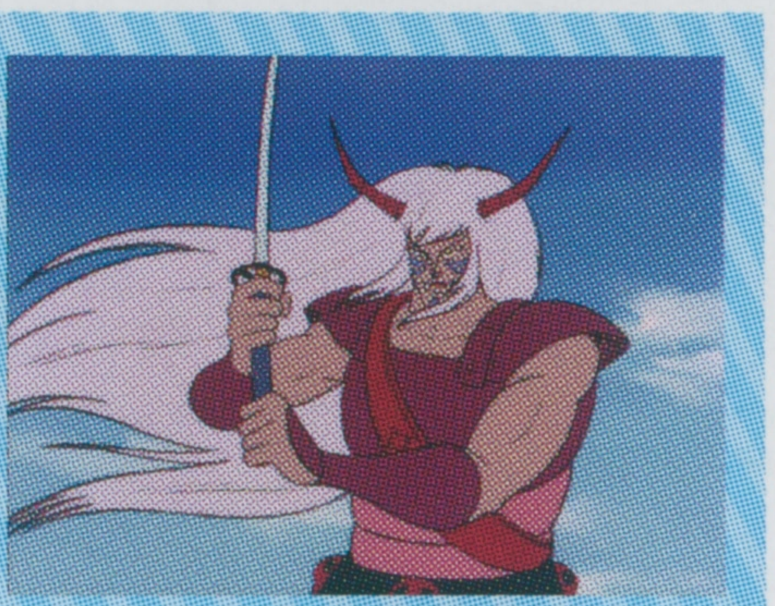
バイザンガ ◉Vaizanger

円盤群と連携してビッグファルコンを襲うビースト・ファイター。頭部からミサイル、両眼からレーザー、口から破壊光線を発射。鉄球と鎖分銅を自在に操り、腹部からはトゲの付いた刺股が伸びる。


獣士バイザンガ
ANIME Ver.

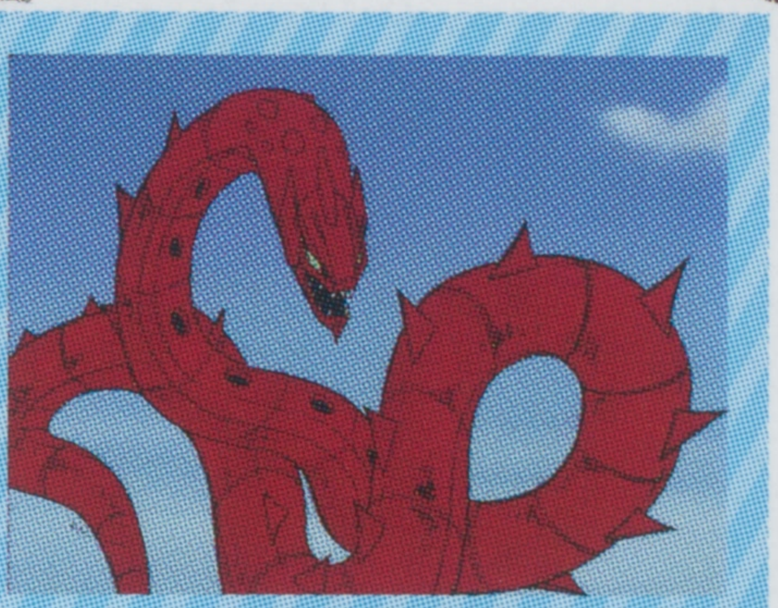
ガルド ◉Gardo

サムライの強さと俊敏さ、そして知性をも持たせたビースト・ファイター。言葉のようなものまで発し、唯一の武器である刀でボルテスVのあらゆる武器を真っ二つに切断してしまう。


獣士ガルド
ANIME Ver.

ネーグ ◉Negg

口から破壊光線を吐く、蛇のようなビースト・ファイター。胴をうねらせて水中・空中を高速で移動し、敵に絡みついて締め上げる。港に出現し、リトル・ジョンの乗るボルトフリゲートを苦しめた。

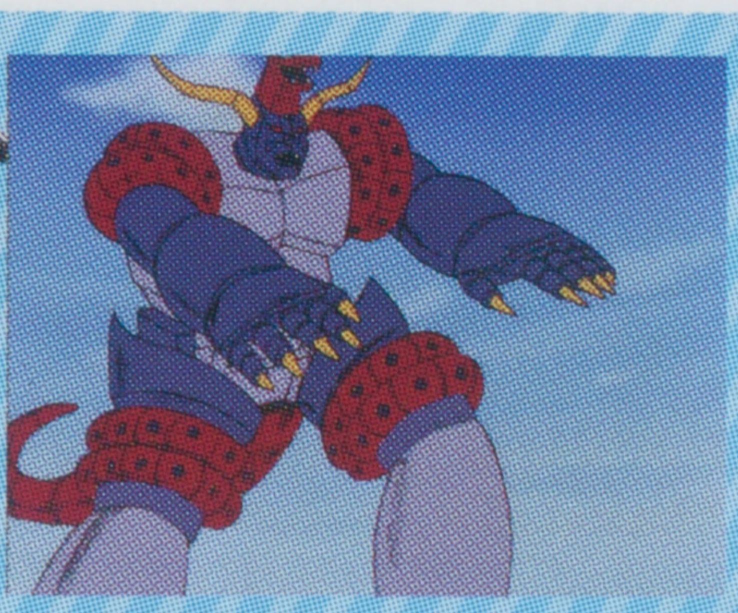


獣士ネーグ
ANIME Ver.

ダイガ ◉Daiga

ネーグと同時にビッグファルコンを攻撃したビースト・ファイター。両眼からビーム、両肩からミサイルを放つ。ネーグと合体後はさらにツメからもミサイルを、腹からはボルテスVを拘束するクランプを発射。

獣士ダイガ
ANIME Ver.

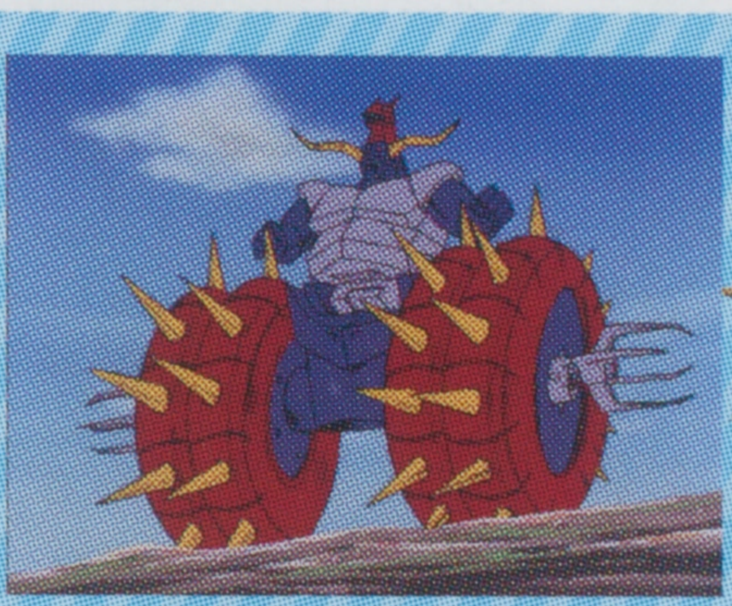


合体獣士ダイネーグ
ANIME Ver.

◀ダイガ&ネーグ
合体形態

ダイネーグ ◉Dainegu

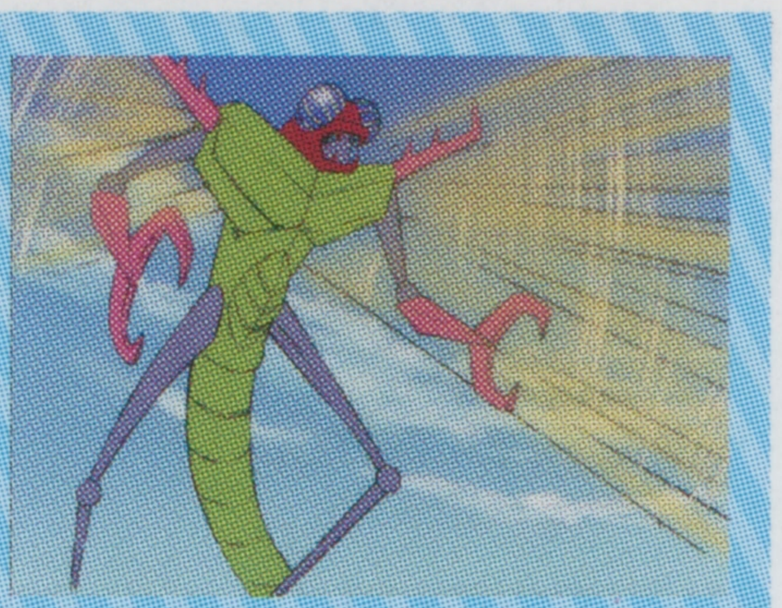
ダイガとネーグが合体した形態（アニメ版ではこの形態もダイネーグと呼ばれた）から変身する、戦車型のビースト・ファイター。ネーグが変形した巨大なホイールによりボルテスVを轢き潰そうとする。



合体獣士ダイネーグ
ANIME Ver.

ボンボス ◉Bombos

ナマズカの開発に先立ち、ボルテスVの能力を分析するために開発された昆虫型のビースト・ファイター。超電磁リスペクトTV版には未登場。



獣士ボンボス
ANIME Ver.

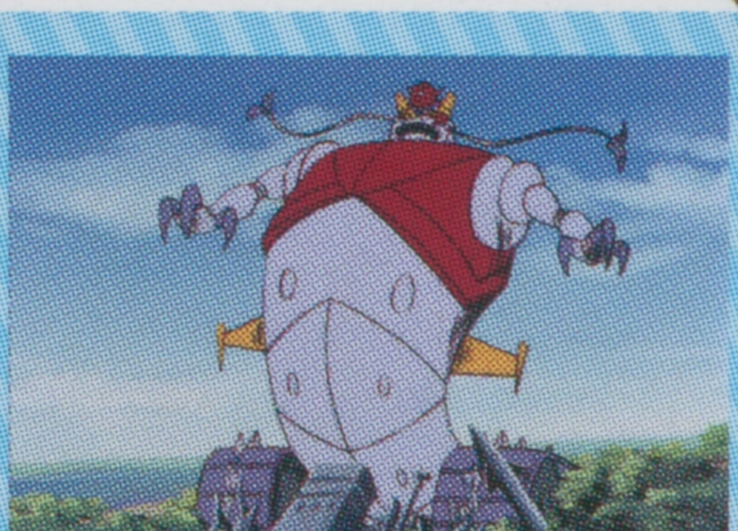
ナマズカ ◉Namazunka

頭部からアンチ超電磁波を照射してボルト・インを阻害するビースト・ファイター。空中ではフィッシュ形態、地上ではスパイダー形態で活動し、口から光線を放つ。バリアを張ることも可能。

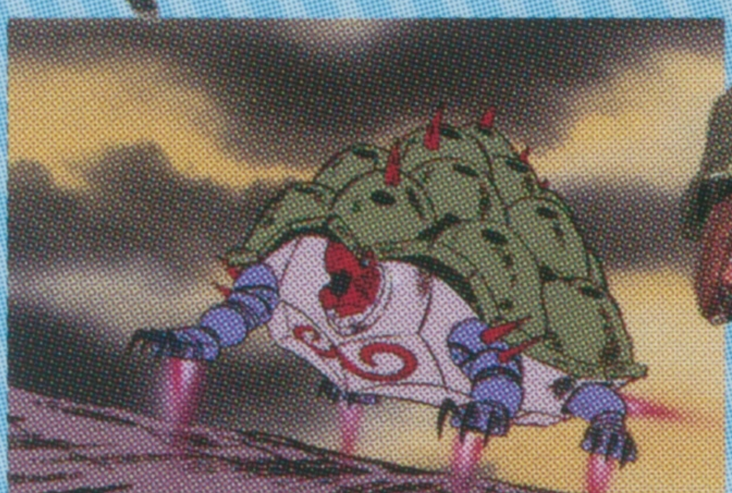
▲ナマズカ フィッシュ形態

獣士ナマズンゴ
ANIME Ver.

▼ナマズカ
スパイダー形態



強力ナマズンゴ
ANIME Ver.



獣士ガメンザー
ANIME Ver.

ガメンザー ◉Gamenza

動きは遅いが背中に強靭な甲羅を持つ、亀のごときビースト・ファイター。両眼から光線、口から火炎を吐き、腹部からは4門の大口径ビーム砲が出現する。

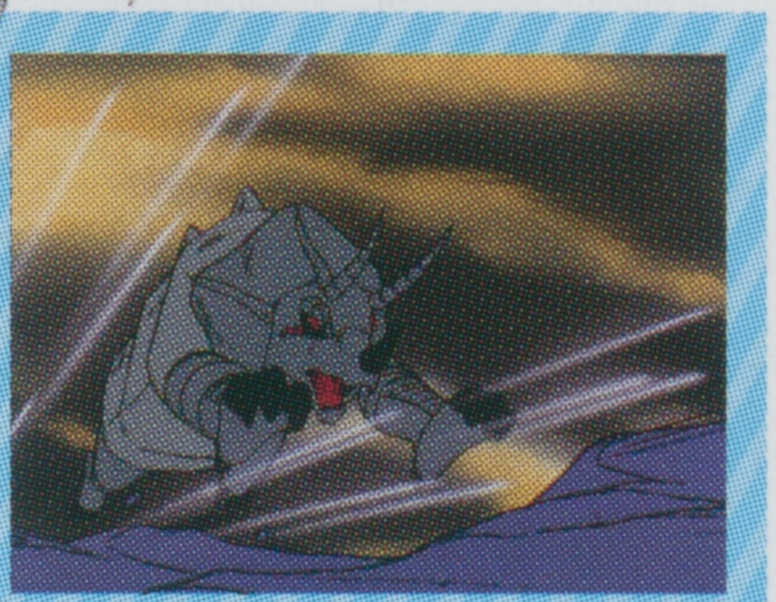
獣士ザイザルス
ANIME Ver.

▼ザイロス飛行形態

ザイロス◉Zairus

トリケラトプスの頭を持つ戦闘機型ビーストファイター。主翼基部に機関砲、翼上面にミサイル、胴体背面に大口径砲が隠されている。一度はボルト・インの阻止に成功するが、ボルトマシンのスピン飛行に翼を破壊され墜落。四脚形態でボルテスVに襲い掛かる。

▼ザイロス
四脚形態



獣士ザイザルス
ANIME Ver.

ゾルゲル◉Zoldier

戦馬に跨る騎士のようなビースト・ファイター。ランスを武器とし、ボディは再生する能力を持つ。ツインランスを携えての再戦時は騎馬と騎士が合体。ボルテスVをスパイクで地面に磔にし、ドリルに変えた右手で貫こうとした。

▶ゾルゲル騎乗形態

▶ゾルゲル合体形態

獣士ゾル／獣士ゲル
ANIME Ver.

合体獣士ゾルゲル
ANIME Ver.

鎧獣士デスラー
ANIME Ver.

デスラー
◉Desler

マキシガル合金の装甲と巨大な弓矢を武器とするビースト・ファイター。弓は剣に変形可能。再戦時には受けたエネルギーを吸収する盾と、新たな剣が装備された。

オコゼニア
◉Okozenia

鎧獣士オコゼニア
ANIME Ver.

天空剣すら受け付けないマキシガル合金の装甲を持つ、オスラク将軍のビースト・ファイター。両眼から破壊光線を放ち、額の角を突き立ててボルテスVを絶体絶命の危機に追い込んだ。

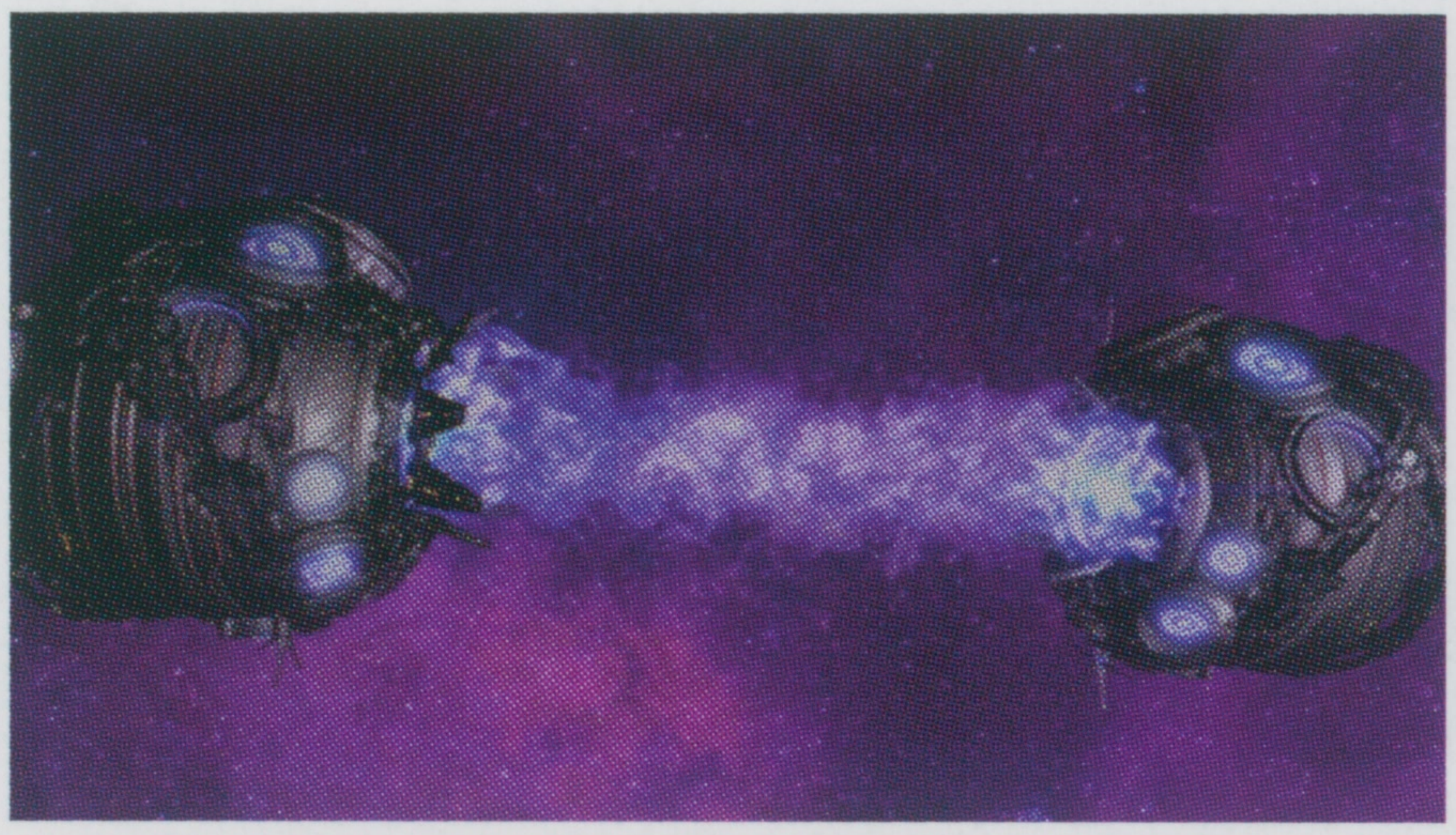
マグマイト
ANIME Ver.

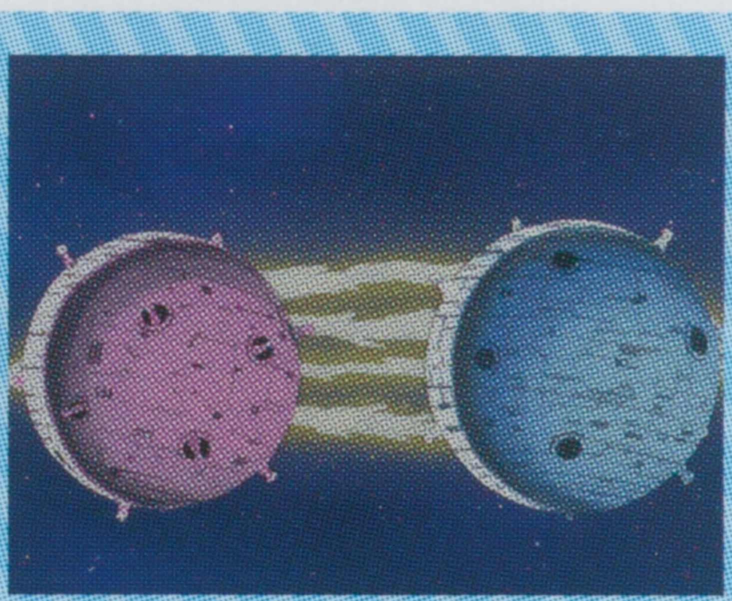
中性子爆弾
◉Neutrino Bomb

オスラクが地球殲滅のために用意した巨大な時限爆弾。ボルテスVですら破壊することはおろか、動かすことすらできない強固な作りとなっている。

ポジ・ネガトロン
◉Posi-Negatron

ザンボジルが用意した最強兵器。2基の球体型の巨大人工衛星で構成されており、両基から高エネルギーを発生させて接触した対象物を破壊する。





ソドムとゴモラ
ANIME Ver.

ゴードル ◉Godor

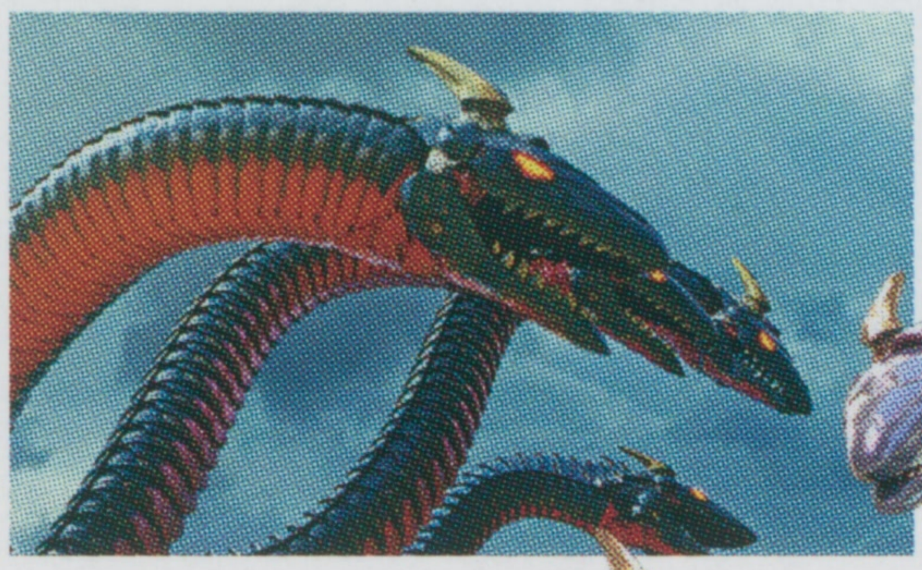
ボアザン星の守護神像の中から姿を現した戦いの神。ザルドスが操縦し、ボルテスVに生命を懸けた一騎打ちを挑む。背中には両肩に装備する大出力のビーム砲が隠されている。

守護神ゴードル
ANIME Ver.

攻撃円盤 ◉Attack Saucer

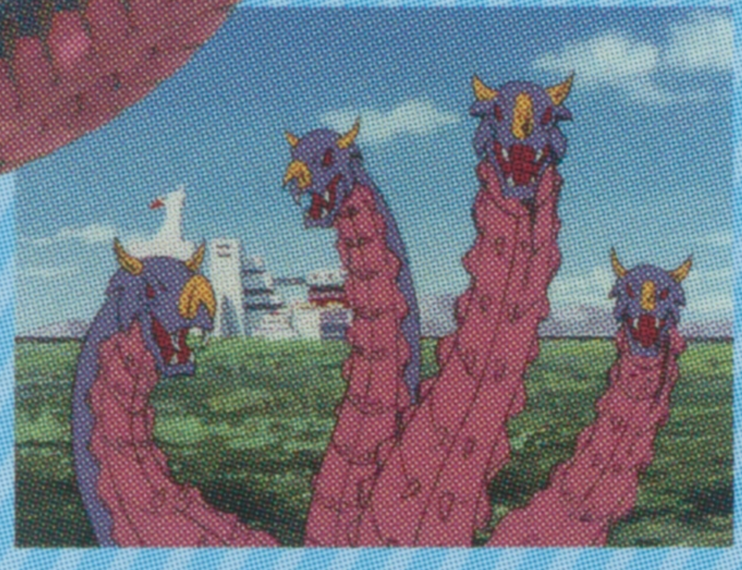
ボアザン帝国軍の円盤型攻撃機。無数に存在し、防衛軍の兵器では歯が立たない。大型の指揮官機もいる。

ボアザン円盤
ANIME Ver.



ズナイザー ◉Zunaizer

ボルテス・チームの不在を狙ってビッグファルコンを襲撃するビースト・ファイター。4つの口から熱線を吐き、身体は天空剣の攻撃をも通さない鱗に覆われている。超電磁リスペクトTV版には未登場。

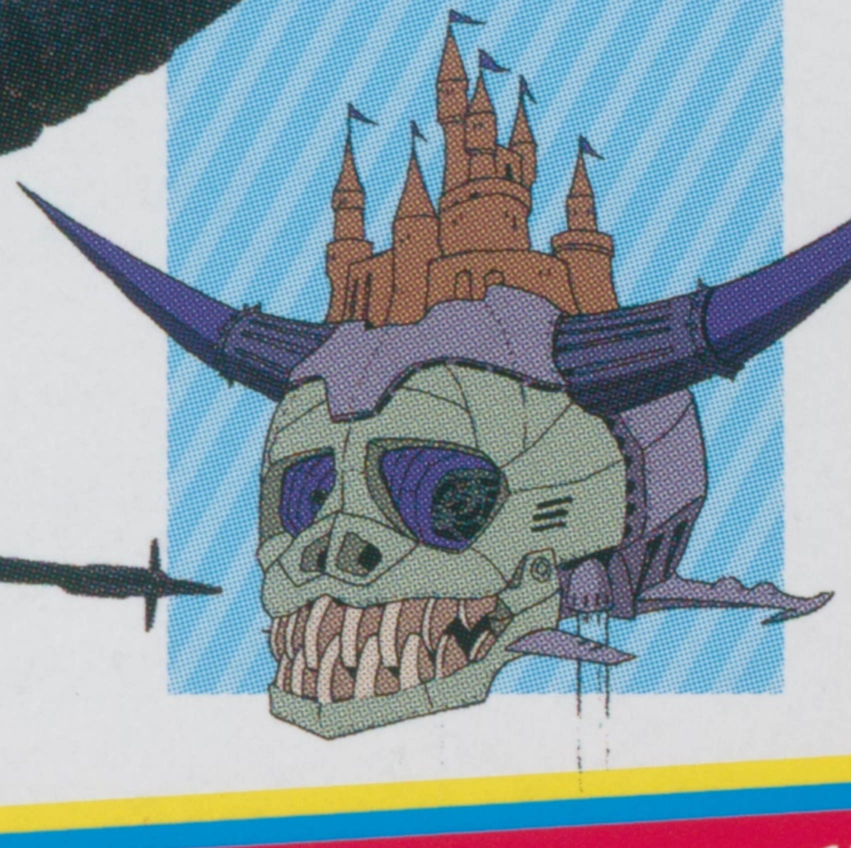


獣士スネイザー
ANIME Ver.

スカールーク
◉Skull Ship

地球では「ドクロ船」と通称される、ボアザン帝国地球征服軍の司令艦。プリンス・ザルドスと三将軍はこれに乗って飛来した。ビーム砲やミサイルで武装し、多数の攻撃円盤やビースト・ファイターを格納している。

ANIME Ver.



ボルテスV ファイブ レガシー

ボルテスV レガシー“超電磁リスペクトTV版”
＜TOKYO MX＞放送　2024年11月12日～
毎週火曜日20時00分～20時30分
<BS12>放送　2025年1月3日～
毎週金曜日26時00分～26時30分
監督：マークA.レイエスV　脚本：スゼッテ・ドクトレーロ
シニア・エグゼクティブ・プロデューサー：ヘレン・ローズ・セセ、ラーソン・チャン　エグゼクティブ・プロデューサー：ダーリング・プリドトレス、ティージェイ・デル・ロザリオ、白倉伸一郎

CAST（“超電磁編集版”&“超電磁リスペクトTV版”）
スティーヴ・アームストロング：小林千晃　マーク・ゴードン：金城大和　ビッグ・バート・アームストロング：花倉桔道　リトル・ジョン・アームストロング：小市眞琴　ジェイミー・ロビンソン：中島愛　オクト・ワン：虎島貴明　フロスガー（ネッド・アームストロング）：三上哲　マリアンヌ・アームストロング：堀江美都子
ザルドス／ザンボジル：諏訪部順一　ザンドラ：飯田里穂
ドラコ：樋山雄作　ズール：越後屋コースケ　オスラク：裕樹
リチャード・スミス：山中誠也
オスカー・ロビンソン：相樂真太郎　フック：黒澤剛史

放送日	話数	“超電磁リスペクトTV版” サブタイトル	登場ビースト・ファイター
2024年11月12日	1	宇宙からの侵略者	ドクガガ
11月26日	2	父 フロスガーの秘密	
12月3日	3	父 ネッド・アームストロングの秘密	
12月10日	4	宇宙からの侵略者 Ⅱ	ドクガガ
12月17日	5	苦闘への前進	バイザンガ
12月24日	6	魔のシャドウ必殺剣	ガルド
2025年1月7日	7	戦艦ミカサが危機を呼ぶ	ネーグ、ダイガ、 ダイネーグ
1月14日	8	ボルテス合体不可能！	ナマズカ
1月21日	9	帝国殿下のプレゼント	
1月28日	10	謀略の父が地球を狙う	ガメンザー
2月4日	11	ファルコン壊滅の危機	ガメンザー
2月11日	12	愛も涙もふりすてろ!!	ザイロス
2月18日	13	父よ！地球は近い!!	ゾルゲル
2月25日	14	裏切り者の計画	
3月4日	15	謎の鷹メカの正体	オコゼニア デスラー
3月11日	16	ロビンソン司令官、散る!!	
3月18日	17	地底城攻撃開始!!	中性子爆弾
4月1日	18	大宇宙へ出撃せよ!!	ポジ・ネガトロン
4月8日	19	ボアザン星の大攻防戦	ゴードル
4月15日	20	崩れゆく邪悪の塔!!	ゴードル
2024年10月18日公開		ボルテスV レガシー “超電磁編集版”	ドクガガ、 バイザンガ

※リストの放送日はTOKYO MXのものです。放送日程は変更になることがあります。

ケリー：臼井美紗子　山口立花子　渡辺紘　田中光　槙野旦　阿部竜一　小林さとみ　夏葵　田中圭祐　折井あゆみ　白川琉己　村田誠栞　菅井康司

“超電磁編集版”日本配給STAFF

エグゼクティブ・プロデューサー：白倉伸一郎　プロデューサー：篠崎直樹　宣伝：藤原萌子、笹本恵里、小川泰明　Webパブリシティ/SNS：上野珠利海　宣伝デザイン：大島依提亜　宣伝イラスト：森下直親　予告編制作：葛西浩平　公式サイト：エスケイワード　マーチャンダイジング：渡邉かえで、本庄照正、成尾朋美、澤孝治　劇場パンフレット制作：南里仁美、美宅真紗子、植村知加　配給：東映株式会社

“超電磁編集版”／
“超電磁リスペクトTV版”日本語吹替版制作STAFF

エグゼクティブ・プロデューサー　白倉伸一郎　プロデューサー：篠崎直樹　演出：簑浦良平　翻訳：浅野倫子　調整：守田沙織（“超電磁編集版”）／大浦隆（“超電磁リスペクトTV版”）編集ディレクター：棚沢努、坂田守　吹替制作担当：松本英樹　山﨑矩巨（ネクシード）　日本語版制作：東映株式会社、ネクシード株式会社　製作：GMA、東映株式会社、TELESUCCESS PRODUCTIONS

アニメ版サブタイトル	
第1話「宇宙からの侵略者」	DISC1
第28話「父 剛健太郎の秘密」	
第28話「父 剛健太郎の秘密」	
第1話「宇宙からの侵略者」	
第2話「苦闘への前進」	
第4話「魔のシャドウ必殺剣」	
第5話「戦艦三笠が危機を呼ぶ」　第7話「新隊員タッコちゃん」	
第10話「ボルテス合体不可能！」	
第15話「皇帝陛下のプレゼント」	DISC2
第13話「謀略の父が地球を狙う」	
第16話「ファルコン壊滅の危機」	
第17話「愛も涙もふりすてろ!!」	
第18話「父よ！地球は近い!!」	
第22話「裏切り者の計画」	
第24話「敵・新将軍の挑戦状」　第27話「謎の鷹メカの正体」	
第31話「岡防衛長官空に散る!!」	
第36話「地底城攻撃開始!!」	DISC3
第38話「大宇宙へ出撃せよ!!」	
第39話「ボアザン星の大攻防戦」	
第40話「崩れゆく邪悪の塔!!」	
第1話「宇宙からの侵略者」　第2話「苦闘への前進」	劇場版DISC

解説書編集:五十嵐浩司(TARKUS)　構成・執筆:谷崎あきら、池田元気　デザイン:坂入勝

©TOEI Co. Ltd, Telesuccess All Rights Reserved

BSTD21018・BSTD40748